

第3種郵便物認可

(日刊)

居心地良いまちなかを

新潟中央区 公共空間利用の実験

まちなかのにぎわいを創出する「作場ストリートパーク」が
出するための社会実験「流」2、3日、新潟市中央区弁



天の旧新潟駅前通りで行われた。歩行者天国の会場に椅子やテーブルを並べ、食事を楽しむ家族連れらでにぎわった。

新潟駅から方代、古町までのエリアと、その周辺のまちづくりの一環として、市が実施した。社会実験の結果を検証し、まちなかを訪れる人たちを増やす施策につなげる。

会場には、人工芝のマットやキャンピングテント、ベンチ、絵本などを設置し、公園のような居心地の良い空間を演出。家族連れが周辺店舗でテイクアウトしたサンドイッチを食べたり、絵本の読み聞かせをしたりして、くつろいでいた。

中央区の無職山本まり子さん(66)は「一息つくのにちょうどいい場所。もっとこのような場所が広がるといい」と話した。

写真＝歩行者天国で椅子やベンチに座ってくつろぐ家族連れら＝3日、新潟市中央区